

海街 Library 1 1月号

～あなたの本棚 うしぶかとしょかん～

冬の気配を感じる立冬の頃となりました。

沿道には枯れ果てたセイタカアワダチソウに代わり、たわわに実った柿、イチヨウの葉っぱ、つわの花など黄や橙色で野山を鮮やかに彩っています。

例年より少し遅れて咲いた金木犀が、金色のじゅうたんを敷き詰めたように散り、強烈な香りを遠方まで放っています。よく見るとこんもりとした中にたくさんのスズメが入って花を啄ばみ撒き散らしています。

海も空も澄み切って真っ青！海岸では早朝から多くの人が釣り糸を垂らし、自分と対話しているかのようにじっと海を見つめています。

先日は近所の中学生が釣ってきたばかりの鯛を地べたにしゃがみ込んで捌いていました。小学生の頃から釣り竿を持ってイカ釣りやアジゴ釣りに行く姿はよく見かけましたが、捌いている姿は初めて見ました。見たり聞いたり体験も含めての環境が「生きる力」を育てて来たのだと思います。

読書週間が10月27日から始まりました。2週間ほどの短い期間ですが、本に関心を持ってもらえたらと思います。新聞やテレビで紹介されたオススメの本を丁寧にメモして探しに来られる方も多く、読書を楽しんでおられるようです。職員と本について話したり、紹介したのを借りていかれたり図書館(本)を必要としている人が多くうれしく思います。

コロナ感染が少し収まり、穏やかな日常が戻ってお話会など始めていますが、これまでのように、利用者が増えてくれることを願っています。コロナ禍で休館したり、制限があったりと気軽に利用できない状態が続きましたが、これからは子どもたちにも牛深図書館の存在を知ってもらい、本の魅力を発信できたらと思っています。

【文・牛深図書館長】



令和3年(2021年)

11月12日発行

天草市立牛深図書館

〒863-1901

天草市牛深町160

TEL: 0969-74-7100/fax: 0969-74-7200

10月27日(水) 牛深図書館

高校生インタビュー

インターンシップの中止にともない、牛深高校の生徒さんへインタビュー形式で図書館のことについてお答えしました。

「若い人がどうしたら図書館に来るか」など熱心に質問をしてくれました。

11月2日(火) 牛深図書館

職場体験

牛深中学校の生徒さん2人が職場体験に来てくれました。

本の整理やカウンターでの貸出、図書館に遊びに来てくれた幸愛保育園のみなさんの前での読み聞かせ体験など、盛りだくさんの体験をしてもらいました。



11月2日(火) 牛深図書館

町探検学習

牛深小学校の2年生26人が来てくれました。

「どうしたら本に詳しくなれますか」など熱心に質問をしてメモを取っていました。

また、館内を見学した際、自分の知っている本を見つけてきら

きらと目を輝

かせる姿が印

象的でした。



～おすすめ本紹介～

『変な家』 雨穴／著・飛鳥新社

この物語はオカルト部門のフリーライターである「筆者」が、知人から一軒家の購入に関する相談を受けたことから話が展開していく。

知人が検討する一軒家は静かな住宅地にあり、築年数も浅く中古住宅としては申し分のない物件である。しかし、この家には不可解な点がある。それはこの家の間取りにあった。この家には出入り不可能な謎の空間が存在するのである。そして同じような造りの家はほかにも存在した。

この間取りをめぐる推理が始まる。筆者は大手建築事務所に勤める「栗原」に相談を持ち掛けた。謎の空間をめぐる物語はその家の持ち主にまつわるある秘密を明らかにしていく。

わたしは、この物語を読み進めるうちにある大作家に思いを馳せた。それは横溝正史である。横溝は「犬神家の一族」という作品を著したが、「変な家」にはこれに通じるものがあると思えてならない。

わたしは、江戸川乱歩を愛読していた。ミステリーや探偵小説も大好きだ。この作品を読んでから再びミステリー小説熱が高まったようだ。この本は字数こそ多くはないが、面白味は満載で物語に引き込まれること間違いなし。皆さんもこの本をきっかけにミステリー小説にはまり込んでみてはいかがでしょうか。
(牛深図書館利用者様)

～今月の特集展示～

【一般】

- ・編んでみて縫ってみて
- ・ちょっと疲れた時の
休み方
- ・冬のあったかごはん



【児童】

- ・読み聞かせボランティア
おすすめ本
- ・季節のえほん など

▲牛深図書館だよりで利用者の方におすすめしていただいた本を集めました

※図書館 HP「図書館おすすめの本」もご覧ください

11月7日(日)

2階 和室

あきのおはなし会を開催しました

大型絵本の読み聞かせや手袋シアターなどを行いました。

パネルシアターでは、箱の中から何が出てくるのかな？

と皆で大盛り上がりでした。



次回は令和4年1月22日(土)におはなし会とかたりの交流会を開催します

新着図書

一般

- ・『ペッパーズ・ゴースト』 伊坂幸太郎／著
- ・『月と日の后』 冲方 丁／著
- ・『民王』 池井戸潤／著
- ・『播磨国妖綺譚』 上田早夕里／著
- ・『お寺の掲示板 諸法無我』 江田智昭／著
- ・『名字の歴史』 森岡 浩／監修
- ・『女性皇族の結婚とは何か』 工藤美代子／著
- ・『打ち返す力』 水谷 隼／著

児童

- ・『まっくろ』 高崎卓馬／作
- ・『ぎんいろのねこ』 あまんきみこ／作
- ・『カピバラのだるまさんがころんだ』 中川ひろたか／作
- ・『チェスターとガス』 ケイミー・マガヴァン／作
- ・『きょうはだめでもあしたはきっと』 ルチャ・スクデーリ／さく
- ・『湖の中のレイチェル』 K.R. アレグザンダー／作

